

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和4年2月1日

事業所名 博愛こども発達支援センターたくみのお城Ⅰ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	6			小集団や大集団での活動や移動の際には安全面に配慮してスペースの確保に努めます 小集団での生活空間を提供しており、利用者の配置も人数や特性に応じて配置していきます
	2	職員の配置数は適切である		6	施設基準に沿って、利用人数に合わせた職員の配置となっているが、マンパワーが足りていないことがある	今後も施設基準に沿って、専門職や適切な職員配置をしていきます 利用人数に応じて非常勤の児童指導員の配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3		生活の場として歩行スペースの確保に努め環境整備を行っています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1	参加できない職員には議事録を確認するなど周知や業務改善につなげています	法人の理念、支援方針に沿った目標を立て、遊び込み療法に基づいた支援を共有していきます。今後も議事録で確認する等職員間での情報共有を行っています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		定期的にアセスメントシートを配布している保護者からの意向を把握し、支援や業務改善へつなげています	保護者からの意見には真摯に耳を傾け、業務改善につなげていきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		年1回定期的に実施し、職員へ周知した上でホームページで公開しています	職員へ周知した上で支援の質の向上に努めていきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			第三者による外部評価については管理者を含め協議し業務改善を行っています
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		県・市から案内のあった研修については感染対策を行った上で可能な限り参加しています	感染症の影響で中止になった研修も多く、参加できない部分もあった 法人内の研修についても資質向上に向けて、感染防止に留意しリモートやビデオ研修の活用もしていきます
適切な支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		保護者の意向やアセスメントシートを用いて個別支援計画を作成している	今後も定期的にあセスメントを行い、個別支援計画作成につなげます
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6		日々のお迎え時の伝達や半年に1度評価を行い、特性や状態把握につなげている	今後も定期的にあセスメントを行い、特性や状態把握に努めます
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		各専門職が関わりながら活動プログラムの立案と実施を行っている	今後も週や月ごとに計画を立て、季節に合わせた制作活動や興味関心を取り入れた専門教室の活用を継続して取り組んでいきます 専門教室活動も職員と連携し、活動回数を増やしていきます

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
提供	12			保育士、作業療法士を中心に利用者の発達や特性に合わせて1日、週、月のプログラムを作成しています	利用者の興味や関心を取り入れた活動を提供、作業療法士や保育士と話し合う機会をもち、活動内容の見直しや遊び込み療法の質の向上を目指していきます
	13			休業日、学業日のサービス提供時間に応じたプログラムを作成して支援を行っています	学業日と休業日の時間や場所の構造化を図り、特性や興味・関心に合わせて、活動に取り入れていきます
	14			小集団と大集団活動でのプログラムを作成し、日々の活動を行っています	特性や興味・関心に合わせ、1日、週、月、年間と1年を通して小集団でのプログラムを作成し、構造化を図ります
	15			毎日ミーティングを行い、職員の配置、役割分担や支援内容の確認を行っています	参加できなかった職員には議事録で確認し、日々の支援内容の情報を共有していきます
	16			終業ミーティングでその日の課題や改善すべき点を話し合っています	伝達事項や気づいた点についてはその都度報告して共有を図っています 参加できなかった職員には議事録や活動記録を確認し、日々の支援内容の情報を共有していきます
	17			利用者一人ひとりの活動記録を、担当が記録し、情報共有できる体制をとっています	サービス提供後には記録時間や情報を共有できる時間を確保していきます
	18			定期的に6か月に1回は実施しています	今後も継続して取り組みます
	19			児童発達支援管理責任者が統括する中で、保育士、児童指導員、作業療法士の職員が関わりながら活動プログラムの立案と実施にあたっての準備を行っています	今後も継続して取り組みます
	20			担当者会議の日程に合わせ児童発達支援管理責任者とクラス担任が参加するようにしています	可能な限り、クラス担任も同席し情報の共有ができるようにしていきます
	21			週間、月間ごとに各学校の下校時間の確認を行っています	今後も連絡調整がスムーズにできるよう保護者や関係機関と連携をとっていきます
	22			保護者を通じて情報を共有するなどしています	保護者を通じて情報を共有するなど、相談支援事業所等も連携を図りながら連絡体制を整えていきます

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている	6		児童発達支援事業所と 情報交換を行い、ス ムーズに移行できるよ うに情報伝達を行って います 施設支援事業でも学校 など関係機関と連携し ている	今後も計画的に継続して取り組みます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事 業所から障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情 報を提供する等している	4	2	各関係機関と情報交換 を行い、スムーズに移 行できるように情報伝 達を行っています	今後も他事業所や就労支援への移行の際は職員間 で連携し、計画的に情報共有をして取り組みます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や 研修を受けている	3	3	各事業所主催の研修に は積極的な参加ができて いるが、サービス提 供時間中の研修につい ては参加が難しい	研修内容について資料など回覧して職員へ情報共 有していきます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ る	3	3	外部との交流会等の機 会はないが、環境の変 化が少ない法人内の他 事業所と小人数で活動 を行う機会を作ってい る。	新型コロナ感染症予防に努め、法人内の児童発達 支援や小中高生など年齢の近い子供と交流する機 会を増やしていきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参 加している	5	1	事業所内の職員が協議 会に参加はしていません	法人内の職員が代表で参加しているため会議内容 等情報の伝達を行っていきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っている	6		日々の送り迎えの際や 連絡帳や写真を通して こどもの状況を伝えて います	日々の状況を伝えることはできているが、今後は 課題について保護者と解決方法を共有していき適 切な助言ができるよう支援の質の向上に努めます
保護者 への説	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っている	3	3	保護者に対してペアレ ント・トレーニングを 行う機会はありません が、個別で対応の困り について助言、提案し ています	新型コロナ感染症の状況により集団でのペアレン ト・トレーニングは実施していないが、児童発達 支援協議会の参加や勉強会等で知識や対応力の向 上に努め、個別に保護者への支援を行います。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	6		運営規定、支援の指針 と具体的な内容、利用 者負担額や利用方法、 パンフレットを用いて 具体的な説明を丁寧に 行っています	利用開始時や内容の変更があれば不明な点があれ ばその都度、説明をして丁寧な対応をしていきま す
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を 行っている	6		保護者からの子育ての 悩み相談については日 頃から真摯に対応して います	担当者一人では適切な助言ができない場合は、事 業所として適切な回答を模索した上で助言してい きます 相談内容に応じて、医師や看護師、相談員等専門 職員が対応します
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会 等を開催する等により、保護者同士の連 携を支援している		6	保護者同士で話しがで きる機会は開催できて いません	新型コロナ感染症予防のため保護者会の実施がで きていない。今後、保護者同士が集まり、話しが できる機会が作れるよう検討していきます
33	子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに、子どもや 保護者に周知し、苦情があった場合に迅 速かつ適切に対応している	6		迅速かつ適切を旨とし て苦情対応にあたって いる	今後も相談・苦情内容に応じて迅速かつ適切な対 応に努めます	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1	毎月、活動予定の配布や活動の様子は写真等でお知らせしています	今後も定期的に掲示を行います 写真等個人情報の取り扱いには十分留意して掲載、配布を行います
	35	個人情報に十分注意している	6		利用契約時に個人情報使用同意書の説明を行い、写真の掲示に関しても同意を得ています	今後も写真の掲載の際は事前に同意を得て確認をとります 個人情報が記載されている文書の廃棄についてはシュレッターを使うなど、個人情報の漏洩や取り扱いには注意していきます
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		障がいや特性に合わせ、配布物による視覚支援を取り入れるなど配慮をしている	障がいや特性によって配慮を行うが利用者や保護者対応に不公平が生じないよう一貫した支援を行います
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		6	法人内の盆踊り大会や運動会行事を予定し、地域住民や社会福祉法人の職員を招待しています	今年度盆踊り、運動会の行事計画をしていましたが、新型コロナ感染防止のため実施できませんでした。 今後、法人内の行事には感染症防止対策を実施していきながら積極的に参加していきます
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		職員間では周知できているが、全てのマニュアルを家族に周知することはできていません	利用契約時や会報等による対応マニュアルの提示や連絡帳などに訓練結果の報告を通知していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		毎月1回サービス提供時間に地震や火災を想定した避難訓練を実施しています	今後も定期的に実施し防災、防犯対策に努めます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		虐待防止に関する研修会には必ず参加（感染防止対策によりビデオ研修）しています	今後も研修会へ積極的に参加を行う。 「不適切な処遇行為」及び「勤務中の態度」に係るチェック表を用いて定期的に行い、改善を図ります
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		身体拘束の必要性が低く身体拘束は行っていません	身体拘束の必要性がある場合は、虐待防止上必要とされる身体拘束の3原則を今一度全職員で確認したい 個別支援計画に記載し、説明と同意を得る際に再度保護者へ伝えていきます
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1	指示書や保護者の申告に基づいて対応しています	医師からの指示や保護者からの申告があればその都度確認をとり栄養士と相談した上で対応していきます
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	毎日のミーティングで共有しています	ヒヤリハットは事業所内または法人内でも情報を共有し、事故を未然に防げるよう努力していきます